

# 第3回青谷地域振興会議議事概要

日時：平成29年7月26日（水） 午後3時30分～5時15分

会場：青谷町総合支所 第2・3会議室

## 【出席委員】

高橋克己、瀧 洋子、前田孝行、山本 剛、奥谷吉男、鈴木光頼、長谷川和郎、濱江和恵、松岡礼子、上田洋子、大石剛史

以上11名（敬称略）

## 【欠席委員】

長谷川英二

1名（敬称略）

## 【事務局】

山本支所長、清水副支所長兼地域振興課長（併教育委員会事務局青谷町分室長）、安達市民福祉課長、土橋産業建設課長、中島水道局西地域水道事務所長、松原地域振興課課長補佐

尾崎鳥取西地域包括支援センター所長

## 【日 程】

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 青谷町版総合戦略の進捗状況について（資料ダウンロード）

(2) 青谷高等学校の活性化について（資料ダウンロード）

(3) 委員提案について（資料ダウンロード）

(4) その他

○民間事業者による風力発電設置計画について（資料ダウンロード）

○民間事業者による安定型産業廃棄物最終処分場設置計画について

4 その他

5 閉 会

## ◎議事概要◎

(1) 青谷町版総合戦略の進捗状況について

【事務局】平成28年3月に策定した「青谷町版総合戦略」の現在の進捗状況について説明。

- 【委員】ダイキンアレス青谷と青谷地域との関わり、取り組みについては？
- 【事務局】雇用の確保や、地域住民を対象にしたチャリティーコンサート、青谷の新鮮な野菜販売などの朝市を施設で開催しています。
- 【委員】ゴールデンウィークにダイキンアレスの利用者10～15組が、かちべ伝承館で原木しいたけの食菌、あおや和紙工房で紙すき体験などをスケジュールに入れて訪れている。
- 【委員】ダイキンアレスへこちらからもアプローチしていただきたい。
- 【委員】婚活。行政からはしかけにくいと思うが、最初は行政で引っ張ってもらっては。

### (2) 青谷高等学校の活性化について

- 【事務局】鳥取市西部地域の活性化にとって青谷高校は不可欠との認識から「青谷高等学校のあり方を考える協議会」を立ち上げ、取り組んできましたが、一定の役割を終えたので、新たに「青谷高校の活性化を支援する会」（仮称）を立ち上げ、地域と青谷高校の連携を深めるための活動を支援し、青谷高校の活性化につなげたいと考えます。
- 【事務局】「青谷高校の活性化を支援する会」という名称については、委員が決まってから決定します。今は仮称。立ち上げについては、発起人によります。
- 【委員】青谷高校の意向はどうか。
- 【事務局】校長先生には案を持って行って話をしています。
- 【委員】3年間青谷高校に来て良かったと思えるように、生徒目線の取り組みも入れてほしい。
- 【委員】生徒の9割が青谷高校へ来て満足している、と学校のアンケートに回答していると聞いている。
- 【委員】定員を満たすことが活性化にもなる。隠岐の島前高校は、廃校になるところだったが、ロケーションの良いところなどをアピールして公募したところ、たくさんの応募があった。青谷高校の存続のためにも全国公募してはどうか。また、小中学校のように青谷高校の「たより」を毎月発行しては。町民との世代間交流など、いろんなことでできることがあればよい。
- 【委員】青谷高校の競歩大会で町民が給水所を設置しては？
- 【委員】来年は設立70周年なので、町民の意見も取り入れてもらっては。

### (3) 委員提案について

- 【事務局】前回提案のあった「認知症を支える地域づくり事業を青谷町全域で」について、行政としての進め方を説明。認知症を支える地域づくり事業を官民で力をあわせて推進したいと思います。
- 【委員】各地区公民館で認知症を支える地域づくりをしているが、住民にまだ理解が深まっているとはいえない。
- 【提案委員】まず、具体的に目に見えるものが進んでいけばよい。
- 【委員】新聞配達中に認知症と思われる人を配達員が救助したということがある。
- 【委員】某新聞では配達員が見守り活動をしている。

【委員】 認知症は見守り活動が大切。

【会長】 今後も積極的に委員提案をしてほしい。

#### (4) その他

##### ○民間事業者による風力発電設置計画について

事業概要の情報提供。民間事業者が青谷町及び気高町に総出力最大4万kw程度の風力発電所を設置する事業を計画中。

##### ○民間事業者による安定型産業廃棄物最終処分場設置計画について

事業概要の情報提供。民間事業者が青谷町鳴滝に安定型産業廃棄物最終処分場を設置する事業を計画中。